

『看護の日』市民啓発街頭活動を実施しました！

5月14日(火)に『看護の日』に対する街頭活動を行いました。
この活動は、『看護の日』のメインテーマである“看護の心をみんなの心に”の啓発活動を行うことによって、一人ひとりが看護について関心を持ち、理解を深めるとともに、看護師を含めた医療従事者に対する感謝の気持ちを伝えることを目的として実施しました。



街頭活動には、市内3病院（益田赤十字病院・益田地域医療センター医師会病院・松ヶ丘病院）の現役の看護師等や県立石見高等看護学院の学生、関係者（市議会議員・益田の医療を守る市民の会会員・益田保健所職員・市職員）、あわせて63名が参加し、JR益田駅と市内の商業施設3店舗の出入口で、『看護の日』の啓発チラシとハンカチ等を約600人に手渡しました。

今後も益田圏域の医療体制を維持するため、関係機関と協働して、住民の皆さんへの協力と理解を呼びかける活動を行なっていきます。

緊急防災放送装置の電池交換をしましょう

緊急防災放送装置は停電に備えて単3乾電池を使用しています。
故障を防ぐために定期的な電池交換を忘れずに行いましょう。

【電池交換をするとき】 ・電源ランプ（左の緑ランプ）がたまに消える場合
・前回の電池交換から1年程度経過した場合

- 【交換方法】
1. ACアダプターをコンセントから外します。
 2. 電池カバーの上側を手前に引いて外します。
 3. 古い電池を外し、すべてのランプが消えたことを確かめます。
 4. ACアダプターをコンセントに差し込みます。
 5. 新しい単3乾電池（4本）を向きを確かめて入れます。
 6. 電池カバーを取付けます。

※電池を交換しなかったり、ACアダプターをコンセントに差し込んだまま電池を交換すると正常に動作しくなくなります。交換方法に従って1年に1回は電池を交換しましょう。

※一部のアパート等、テレビ用配線から分岐して放送装置を設置している場合は乾電池だけでは動作しませんので、電池を入れないでください。

■ラジオ放送のチャンネルガイド… 選局ボタンを押すと、ラジオ放送を聴くことができます。

チャンネル 2：NHK - FM、3：FM 山陰、4：NHK ラジオ第1放送、5：NHK ラジオ第2放送、
6：BSS ラジオ、7：FM 萩 ※チャンネル表示は1～8のランプで表示されます。

■端末の調子が悪いときや、建物の新築・取壊し等で取付け・取外しが決まりましたら、お早めにお知らせください。

■緊急防災放送装置は皆さんに貸出している機器です。大切に利用ください。

【問い合わせ先】 市情報政策課 ☎ 31-0644

